



# 国 労 水 戸

新年を迎え新たな闘い

国労水戸地方本部  
水戸市中央1-1-11  
ENYビル2F  
029-221-4008  
発行責任者 菊池忠志  
編集責任者 坂本公則

新年明けましておめでとございます。今年も宜しくお願い申し上げます。

さて、自公連立による安倍政権の復権を許して以来、国民生活はアベノミクスなる経済政策に過剰な期待感が注がれてきました。しかし、実態は株価高騰による一部の投資家と円安による輸出企業の利益は出ているものの、我々の生活改善にまったく反映されていません。それどころか、労働法制の改悪や消費税増税で、更に格差と貧困が拡大される状況になっていきます。また、特定秘密保護法が強行採決で制定され、「国民の知る権利」がはく奪され、「国家による国民の監視」が容易に合法的にできる体制が作られました。続く集

2014年  
団結旗開き  
・1月11日(土)  
・12時より  
・京成ホテル

団的自衛権として憲法改正へと連動する政策であり、何としても安倍政権の暴走を阻止しなければなりません。

私たち国労の最優先課題である組織強化・拡大は「組織の1割」を拡大目標に掲げ取り組むことにしました。今年こそ、全組合員が集中し英知を束ね何としても拡大を勝ち取るつもりではありませんか。

有利な情勢を共有し組織拡大を結実させよう！

1987年4月、82500人で発足したJR東日本は、現在では57000人を切る状況となりました。JR東日本全体の合理化・効率化により社員数が減少したことは勿論ですが、多くはグループ会社と称される「子会社」に仕事を委託する「外注化」の施策が主要因です。こうした状況は、何もJRに限ったわけではありま

2014年春闘は、第184回中央委員会で国労要求が決定されますが、物価上昇と消費税増税等による国民負担の増大分を反映し、実感できる賃上げ獲得を目指し奮闘しましょう。また、JR貨物問題も客貨一体で取り組んでいかなければなりません。2014年も課題は山積していますが、国労水戸地方本部に結集する組合員と家族が団結し要求前進に向け奮闘し合うことを申し上げ年頭の挨拶といたします。

2014年 元旦  
執行委員長 菊池忠志

せんが、雇用不安等の懸念から定着率が低下しているのも現状であり、安全・安心に直結する「技術継承」にも大きな歪みを来たしています。私たち労働組合に課せられた任務と課題はかつて経験したことが無い状況となっています。喫緊の課題である組織拡大の取り組みと、安全で誰もが安心して利用できる鉄道を目指し、労働条件改善、誰もが安心して働き続けられる職場を目指し全力を上げましょう！

東本部業務連絡報より



水戸地方本部執行委員会

執行委員長 菊池忠志

副 嶋 正人

書記長 赤沼廣行

執行委員 富田繁昌

坂本公則

出羽正則

久保田重明

大賀泰男

齋藤七重

婦人部長

会計監査

塩沢富世

大津 勝

黒沢一文

特別執行委員

茨城支部

塚原良雄

福島支部

坂本信良

工務議長

泉 秀俊

電気議長

木田郁夫

運輸議長

菊地 悟

運輸議長

長谷川伸一